

【令和7年度中学校おすすめ本リスト】

分類	書名	コメント	編著者名	出版社	出版年	価格(税込み)
019	本を読んだことがない32歳がはじめて本を読む	人生で一度も本を読んだことのない男性が、友人とともに『走れメロス』『一房の葡萄』等を、ツッコミを入れたり感情移入したりしながら読んでいく。その一つ一つの反応が新鮮で、「本の読み方は自由である」ことを再認識させられる。	かまど/著 みくのしん/著	大和書房	2024	¥1,760
031	ポール・スローンのウミガメのスープ 水平思考推理ゲーム	水平思考を鍛える本。1年国語「ちょっと立ち止まって」に関連したブックトーク(視点を変えて発想する力が大切)で使用。	ポール・スローン/著 デス・マクヘール/著	エクスナレッジ	2004	¥1,430
049	いい人すぎるよ図鑑	とにかく「いい人」が載っている図鑑。「こんな人いるわ～」と生徒同士で盛り上がっていた。些細な事だけどいいことをしている人も取り上げており、自分の視野が広がりそう。	明円卓/著 佐々木日菜/著 真子千絵美/著	PHP研究所	2024	¥1,540
141	すぐやる人の頭の中 心理学で先延ばしをなくす	「やらなきゃ」と思いながらもつい後回しにしてしまう…。共感する人は多いはず。では、なぜ先延ばしにしてしまうのか?その心理と「やらなきゃ」と思ったらすぐに動ける人になるためのヒントを教育心理学専門家の著者が教えてくれます。『朝日中高生新聞』に掲載された本。	外山美樹/著	ダイヤモンド社	2025	¥1,760
159	図書館のゆるゆる人生質問箱	生協の白石さんの図書館版みたいな本。図書館に設置された中高生と図書館員がやりとりする匿名掲示板を本にしたものです。	北海道 斜里町立図書館	ワニブックス	2025	¥1,430
290	動物と自然に感動する地図帖	おもしろいテーマの地図帖。 あまり見たことがない内容で、勉強にもなり、気軽に読めていいなあと思いました。	マイク・ヒギンズ/編著	日経ナショナル ジオグラフィック	2024	¥2,420
369	キャンプ気分ではじめる おうち防災チャレンジBOOK	登山イラストレーターで防災士の著者による、楽しみながら「おうち防災」にチャレンジする本。北海道胆振東部地震で被災した際、登山で培ったアウトドアの知恵が役に立った経験から、アウトドアのスキルとグッズでの在宅避難を提案する。	鈴木みき/著	イクスナレッジ	2023	¥1,650

372	見たい知りたい世界の学校	中学1年生の英語で使用。イギリスの学校の時間割を知りたいということで、紹介しました。世界の学校の本も古くなっていて、購入しました。	二宮皓/監修	学事出版	2025	¥4,180
411	「数字がこわい」がなくなる本	数字が苦手だと思いこんでいても、少し考え方を試してみるだけで簡単に日常生活で使える方法がわかりやすく書かれている。	堀口智之/著	ダイヤモンド社	2025	¥1,595
459	k.m.p.の、石コロ、ぐるぐる。 石をめぐる小さな旅	石をめぐる旅の記録に、石に関する知識や雑学的情報が盛り込まれている。石に興味をもつきっかけになればとジオパークコーナー用に購入した本。	k.m.p./著	ブックデザイン	2023	¥1,430
462	つながるいのち うみ・もり・ひとの物語	アラスカの大自然では、海から川へ上ってきたサケが森に恵みをもたらし、豊かな森が豊かな海をつくる。自然界の支え合いの中で、私たち人間ができることは何かを優しく問いかける写真絵本。	松本紀生/著	教育出版	2023	¥2,090
480	どうぶつ好きのお仕事図鑑	生徒が毎月の心に残った本として書いていた言葉を抜粋して紹介します。 「見つけた瞬間に『あ、これ俺のための本だ』と思い、即借りた。」 「『将来動物のために何かしたい!』『動物と関わる仕事をしたい!』という人は絶対に読むべき1冊」(3年)	今泉忠明/監修	日東書院本社	2025	¥1,760
488	僕には鳥の言葉がわかる	中1国語「『言葉』をもつ鳥、シジュウカラ」の筆者による科学エッセイ。鳥への愛情と研究への情熱に感銘を受けるのはもちろんのこと、合間に挟まれるエピソードがユーモアにあふれている。	鈴木俊貴/著	小学館	2025	¥1,870
491	睡眠のひみつ	国語で自分のテーマを考えるときに「睡眠」をテーマにする生徒が多かったため購入した。よく手に取られている。	林 悠/監修	メイツユニバーサル コンテンツ	2025	¥1,630
493	こころをまもる絵本	①トラウマ こわい夢ばかり見るタイガ ②パニック症 心臓がバクバクしてしまうパン ③解離症 記憶がとんでしまうネズコ ④衝動行為 イライラが止まらないハリー ⑤アディクション ゲームにハマりすぎたウッキー 保健室、特別支援教室での読み聞かせ	ダックス/絵 大江美佐里/著	合同出版	2025	¥2,420

588	おいしいをつくる チョコレートのおしごと事典	みんなが大好きなチョコレートには知られざる長い歴史がありました。長い時間をかけて進化してきたチョコレート。バレンタインの展示に使える、チョコレートにくわしくなれる1冊!	MOE編集部/編	白泉社	2024	¥990
645	いぬとねこのためのペット防災BOOK	ペットと一緒に、あるいは別々で被災したら／避難所での生活／普段からの備え…防災の調べ学習で聞かれることの多いペットの防災について、1冊にまとめられた本。イラストが多く、1ページ当たりの情報がすっきりしていて読みやすい。	Rina./作・イラスト 鈴木 正芳/監修	三笠書房	2025	¥1,430
645	猫柄図鑑 にゃんこのすべてがわかる	猫の毛色、柄を遺伝学的に解説している。中身は難しいが、イラストなど親しみやすい作りで手に取りやすい。日本の猫のルーツや三毛猫遺伝の話など、他にあまりない猫図鑑。	山根明弘/監修	日本文芸社	2023	¥1,760
645	子ブタたちはどう生きたのか ぶうふうう農園の7か月	完全放牧養豚を実践している「ぶうふうう農園」についてのノンフィクション。豚生(とんせい)を通して動物福祉や食のあり方を考える。	太田匡彦/著	岩崎書店	2025	¥1,650
726	ご自愛さん	日々の生活でふと思ったことがマンガと言葉でつづられています。	矢部太郎/著	PHP研究所	2025	¥1,650
757	言の葉配色辞典	どちらも言葉や物語のイメージの配色図鑑で、見ても楽しい本です。	ingectar-e/著 山口諤司/言葉の解説	インプレス	2024	¥2,200
757	STORY COLOR BOOK		桜井輝子/著	インプレス	2024	¥2,200
783	サッカー 局面を打開するデキる選手の動き方	サッカー関係のリクエストで一番多かった著者の戦術理解度を上げる実践テクニック本。『林陵平のサッカー観戦術』(平凡社)試合の解像度を上げる、サッカー観戦の指南本。	林陵平/著	日本文芸社	2023	¥1,980

798	楽しいが力になる ゲームと生きる! 全3巻	「ゲーム」を様々な側面から調べられる本。職業やゲーム機、歴史、ゲームとの付き合い方などを紹介。中学年から。①ゲームで生きるスゴイ人たち ②ゲームのスゴイ歴史 ③ゲームとのスゴイ未来	高橋浩徳/監修	フレーベル館	2022	各¥3,850
798	手持ちのカードで、 〈なんとか〉生きてます。	人気ゲーム配信者&小説家が語る、ゆるくて新しい人生サバイブ論。「一番心に残ったのは『どんな経験も自分の手札になる』ということです。僕も今までの経験を生かして生きていきたいと思った」(3年)	三人称鉄塔/著	河出書房新社	2023	¥1,420
813	ゲームで楽しく語彙力アップ! めざせ辞典マスター	1年国語「言葉と出会うために」ブックトークの後、さまざまな辞書を展示している。辞書を使ったゲームや参加型の掲示を行う際のヒントに。	白坂洋一/監修	ポプラ社	2025	¥3,520
814	名前のないことば辞典	オノマトペの読む辞典。意味とくすっとわかる例文、イラストつきです。	出口かずみ/著	遊泳舎	2021	¥1,980
908	シリーズ 詩はきみのそばにいる ①~④	中学1年生の国語・詩の味見読書で使用したシリーズ。複数の生徒が授業後借りたいと言っていたシリーズ。詩集も古くなっていたので、何を買おうか思案していました。行間がゆったりしています。	日本児童文学者協会/編 ポプラ社編集部/編	ポプラ社	2025	各¥2,530
902	けんごの小説紹介 読書の沼に引きずり込む88冊	「本のいいところを伝え、こちらが読みたくなるような紹介をしています。」 「読んでみたいなや、もう一度読みたいなという気持ちになれます。」 (1年)	けんご/著	KADOKAWA	2024	¥1,540
910	実はおもしろい古典のはなし 「古典の授業?寝てたよ!」というあなたに読んでほしい	中高生向け古典教養バラエティーポッドキャスト番組を書籍化。古典を読むには、現代で読むとどういうことなんだろう?という「置き換え」のコツがある。著者の二人が「置き換え」を解説しながら現代で古典文学を楽しむ方法を語る。	三宅香帆/著 谷頭和希/著	笠間書院	2025	¥1,980
911	夏井いつきの「凡人俳句」からの脱出	国語の先生よりおすすめされた本。選に残る俳句は何が違うのか?投稿例を見ながら発想力を鍛えることができる。	夏井いつき/著	NHK出版	2025	¥1,650

913	超新釈 5分後にエモい古典文学 桜咲く春に君を想う	古典の名作を現代の青春・恋愛に置き換えた短編集。他に『超新釈3分で心とこのうゆる論語』『超新釈エモ恋万葉集』『超新釈エモい百人一首31文字のラブレター』も。	野月よひら/著	スターツ出版	2025	¥1,350
913	コールドムーン	『ストロベリームーン』の続編。『ストロベリームーン』は10月17日に映画公開。切なくなる青春小説。映画のチラシと一緒に配架!寒くなる季節にピッタリかも…。	芥川なお/著	すばる舎	2025	¥1,540
913	スターゲイザー	アイドル事務所「ユニバース」に所属するデビュー前の青年、通称「リトル」。アイドルデビューを目指す、性格も境遇も違う6人の男の子たちの情熱や葛藤が、一編ごとに主人公が変わる連作形式で綴られていく。	佐原ひかり/著	集英社	2024	¥1,925
913	死神短歌	短歌にまつわるショートストーリーを集めた短編集。日本語の読み・書きが少々苦手な帰国子女の生徒にも、「読みやすかったし、面白かった」と感想をもらった。	神戸遥真/著	PHP研究所	2025	¥1,320
913	走ってくれ、メロス。	有名作品の脇役に焦点を置いてえがかれた、スピンオフ作品。一度は読んだことのある物語を、違う視点から読み進める面白さがある。先月の新刊で出してまだ貸出されていないが、『サブキャラたちの日本昔話』(斉藤洋/作・偕成社・2018年)が読まれていたので、こちらも勧めてみたい。	海野さやか/ほか著	Gakken	2025	¥1,210
953	サヨナラは言わない	フランス人の父と日本人の母を持つ12歳のエリーズ。4年前に母が亡くなった悲しみで父はエリーズの好きだった日本のものを一切、禁止してしまっていた。そんな時に日本からソノカおばあちゃんがやってくる。	アントニオ・カルモナ/作 加藤かおり/訳	小学館	2025	¥1,760
963	見知らぬ友	中学2年生の国語・海外文学を読む時間にブックトークで紹介した本。本の表紙だけを見ると多分誰も借りない… 紹介すると、とても読みたくなる本。アルゼンチンの政治・時代もわかる短編集。日本にはない空気感が絶品。	マルセロ・ビルマ ヘール/著 宇野和美/訳 オーガ・フミヒロ/ 絵	福音館書店	2021	¥1,870
986	ある日、戦争がはじまった	外国文学の味見読書で公共図書館から借りた本。ウクライナ侵攻時12歳だった少女の日記。共感して読めたと生徒からも好評だったため学校でも購入。	イエバ・スカリエツカ/著 神原里枝/訳	小学館	2023	¥1,650

E	もし、世界にわたしがいなかったら	ボローニャ国際児童図書展 2023年「新しいノンフィクション絵本」選定作品。	ビクター・サントス/文 アンナ・フォルラティ/絵 金原瑞人/訳	西村書店	2024	¥1,980
E	なんとニャンコうんこ4コ! 早口ことばえほん	朝読書の時間にボランティアさんが読んでくれた、子どもが大好きなワードう〇こがタイトルに入った絵本。作者は早口ことばネタのお笑い芸人。スムーズに言えず、噛んでしまうのもまた面白くて、自然に声に出してみんなで大合唱。朝から笑える1冊です。	おおたにけんた/作	文響社	2022	¥1,628
E	海でつばさを手に入れる	クジラの進化がわかる科学絵本。5300万年前、大型犬ほどの大きさのパキケタスが時間をかけてクジラに進化する様子が時代ごとに進んでいくのでわかりやすい。	中村玄/作 箕輪義隆/絵	理論社	2025	¥2,090
E	クッキー投票!	「投票」のすすめかたがわかる絵本。クラスでいろいろな意見が出て、話し合い、考えて最後にどの意見がいいか投票で選ぶ。	M.マクナマラ/文 D.バーンストロム/文 G.ブライアン・カラス/絵 椎名 かおる/訳	あすなろ書房	2025	¥1,760